

お知らせ 令和5年度 親子講座事業

子どもと楽しく学ぶ 親子で運動あそび教室

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

親子で体を動かしながら、日常における子どもとの関わり方や運動方法を学ぶ教室を開催。子どもの指導に精通した日野先生が、跳び箱やマットなども使いつつ、運動の楽しさや成功の喜びを伝えます。



- 日時 2月3日 10:00～(1時間半程度)
対象 3歳児～小学2年生(保護者同伴)
講師 サンフィールドスポーツクラブ 日野 彰太さん
主催 青少年育成町民会議 家庭部会

お知らせ 令和5年分確定申告会場の変更について

田川情報センターから 会場が田川税務署に

問 田川税務署 ☎ 44-0430

確定申告会場を田川情報センターから以下の会場に変更しています。会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は田川税務署に行って頂くか、国税庁公式LINEより取得可能です。



- 申告会場 田川税務署(田川市新町11番55号)
設置期間 2月16日(金)～3月15日(金)まで
受付時間 9時～16時まで
※土曜日、日曜日及び祝日はお休みとなります。
※税務署の駐車場及び申告会場は大変狭く、来署されたかたが全て会場に入れるとは限りません。再度、来署しなおしていただく場合もあります、ご了承ください。

※事故防止のため満車時の公道上での入場待ちはご遠慮ください。



ニュース 令和5年度 福岡県学校給食功労者表彰

長年の功績が讃えられ 白川氏に功労者表彰

問 学教教育課 学校給食係 ☎ 22-1192

経験年数が25年以上の学校給食調理員が対象の功労者に白川かおりさんが選ばれ、11月20日、福岡県学校健康教育研究会にて表彰状を授与されました。白川さんは旧赤池町時代の平成10年から学校給食に尽力され、給食の安定供給と子どもたちの食育推進に大きく貢献しました。



→④から白川かおりさん 朝部英晴教育長。

ニュース 全国老人クラブ大会・会員増強運動

長年の社会活動を讃え 松尾氏と中島氏表彰

問 高齢障がい福祉課 高齢者福祉係 ☎ 22-7762



→④から黒土孝司町長、福智町老人クラブ松尾重義会長、上金田老人クラブ中島初己会長。

第52回全国老人クラブ大会で福智町老人クラブの松尾重義会長が育成功労者表彰を受賞し、令和5年度会員増強運動では福智町上金田クラブの中島初己会長と松尾会長が会長表彰を受賞しました。黒土町長は、直接賞状を手渡ししながら、老人クラブを通して皆さんの生きがいと健康づくりを支援することに全力を注いできた2人に長年の労をねぎらいました。

お知らせ 新型コロナワクチン接種

新型コロナワクチン 接種を3月まで実施中

問 健康子育て支援課 健康係 ☎ 22-3700

初回接種(1・2回接種)を終了し、前回接種から3か月以上経過した生後6か月以上のかた。乳幼児、小児、1・2回目接種希望者は、下記のコールセンターへお問い合わせください。

- 接種回数 期間中1人1回、費用は無料。
接種会場 ①医)たぐまクリニック ②医)赤池協同病院 ③福智町立方城診療所

- 予約方法 電話予約 コールセンター【平日8時半～17時】 ☎ 0570-090-979
Web予約 右のURLから【24時間】



ニュース 福智町農業経営改善計画認定書授与式

農業経営改善に向け 認定農業者が2名誕生

問 農政課 農政係 ☎ 22-7767



→④から竹下副町長、黒土町長、立花貞一さん、田川普及指導センター長の齋藤さん、田川農協担当常務理事の佐々木さん

福智町農業経営改善計画認定書授与式が11月21日に行われ、市場地区の田中勝男さん(欠席)、立花貞一さんに直接認定書を手渡した黒土町長。「農業の経営規模の拡大や集約化など魅力ある経営づくりで福智町の農業を盛り上げてほしい」と激励の言葉を贈っていました。

お知らせ 住民税非課税世帯に対する給付金について

価格高騰を踏まえて 1世帯に7万円を支給

問 福智町給付金コールセンター ☎ 0120-736-001

家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し給付金(1世帯あたり7万円)を支給します。

- 世帯対象 令和5年12月1日時点で福智町の住民基本台帳に登録されている世帯。
申請方法 「通知書」が届いた世帯 → 前回振込を行った口座に支給のため、申請不要

- 「確認書」が届いた世帯 → 令和6年1月中旬以降、対象世帯に届く「確認書」に記載の町公式LINEアカウントから申請。
※返信用封筒にて、2月29日まで郵送申請(消印有効)も可能。
「転入者」がいる世帯 → 新規申請のため、役場特設窓口へお越し下さい。



ニュース 中学生人権作文表彰

近年の人権課題訴えた 3作品が栄冠に輝く

問 人権推進課 ☎ 22-7764

中学生に人権感覚を身につけてもらおうと昭和56年から続く「全国中学生人権作文コンテスト」。町内の応募作品の中から金田義務(後期)7年生の森優希菜さんと方城中2年生の藤木心花さんと赤池中3年生の高崎心さんの作文が田川人権擁護委員協議会に選ばれ、福智町部門で表彰されました。

